



△西川区長

区民の命と健康を守り、安全・安心な暮らしを支える予算

西川区長は、2月15日、令和2年度荒川区議会定例会・2月会議で、今後の区政運営の方向と令和3年度予算の編成方針・主要事業について示しました。令和3年度の一般会計予算は、1060億1000万円です。

問合せ 総務企画課企画係 ☎内線2111

新型コロナウイルスとの闘いが始まって早1年が経過しましたが、いまだ感染の勢いは止まらず、予断を許さない状況が続いております。この1年は、平穏な日々を過ごすことがいかに貴重なものであるかを、再認識させられた期間でもありました。長い歴史の中で多くの感染症と向き合い、そのたびに克服してきた私たちは、今回の危機においても英知を結集し、必ず乗り越えられるものと確信しております。区民の皆様のかけがえのない日常を一刻も早く取り戻すためにも、区民生活に最も身近な行政を担う区として、国や都とも十分に連携を図り、必要な対策を迅速かつ着実に実行して参ります。

本年は、未曾有の大災害となった東日本大震災の発生から10年を迎えます。あの日あの瞬間、どこで何をしていたのか、私

たちの記憶の中には、鮮明に刻まれています。その後も、全国各地において地震や台風、豪雨、感染症等、さまざまな災禍に見舞われる中で、区として得た経験や教訓を生かして、あらゆる事態に対応するための想定を行い、各分野で必要な備えを進めてきたところです。今後も、これらの災害の経験や教訓を風化させることなく、自助・共助・公助の観点による取り組みのさらなる強化・充実を図る等、区民の皆様が安心して暮らせる取り組みを強力に推進して参ります。

令和3年度予算は、このような思いで施策を具体化したものです。区民の皆様の暮らしの安全・安心を確保する取り組みを土台に据え、次代を担う子どもたちを育成し、街ににぎわいをもたらす取り組み等、

誰もが明日への希望を抱き、輝かしい未来に向けて歩みを進めることができる地域づくりを全力で推進して参ります。

このコロナ禍の中で、これまでの常識や概念が大きく様変わりしております。「不易流行」とは、俳聖・松尾芭蕉翁が唱えた蕉風俳諧の理念であります。いつまでも変化しない本質的なものを忘れずに、新しい変化を取り入れていくという考え方は、今まさに私たちに求められていることでもあります。この変革の機運を的確に捉え、これからの未来をしっかりと見据えて、不断の見直しを行い、区民の皆様が真に求める行政サービスをより確実に、より効果的にお届けできるよう、精一杯取り組んで参りますので、一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。(要旨)

令和3年度予算案の詳細は2・3面

新型コロナワクチン接種のお知らせ

新型コロナワクチン接種は国の指針に基づき、65歳以上の方へ順番に接種を行います。接種対象の方には、シール型の接種券（クーポン券）を郵送します。

最初の接種対象者 **65歳以上の方**
※令和4年3月31日時点

接種券は、3月下旬ごろ（予定）に送付します。なお、会場・日時・予約方法は、区報・ホームページ等でお知らせします。

コールセンター・特設ホームページを開設しました

新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0120(027)030

(午前8時30分～午後5時15分) ※(土)・(日)・祝等を含む

特設ホームページ(右の二次元バーコード)

<https://www.covid19.city.arakawa.tokyo.jp>



新型コロナウイルス感染症等はまず電話で相談を

発熱等の症状がある

- ▶ かかりつけ医がいる場合 電話で、かかりつけ医に相談してください
- ▶ かかりつけ医がない・受診時間外の場合
東京都発熱相談センター ☎(5320)4592 ※24時間・年中無休
FAX(5388)1396

症状はないが不安のある方

- ▶ 保健予防課感染症予防係 ☎(3802)4243
- ▶ 東京都新型コロナコールセンター
☎(0570)550571 ※午前9時～午後10時
FAX(5388)1396

区施設の開館状況やイベントの実施状況が変更になる場合があります

区施設では一部利用制限等、感染拡大防止のための対応を行っています。また、区主催のイベント等は、中止等になる場合があります。詳細は、荒川区ホームページをご覧ください。各施設・担当課にお問い合わせください。